

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市教育委員会では SDGs 教育を推進しています。



学校教育目標

「ひと」とともに生きる生徒の育成

＜具体目標＞確かな考え・深い思いやり・高い意欲

創立69年を迎え、目指す学校像を「古くて新しい植竹中の創造」、学校経営方針を「継承と創造」「凡事徹底」とし、これまでの歴史と伝統を継承しつつ、新たな創造に向けてチャレンジしています。



■所在地：さいたま市北区土呂町352

■電話：048-663-2115

■FAX：048-665-6377

■交通：JR 宇都宮線土呂駅西口から 徒歩 7分

01 SDGs を深める授業実践と生徒会組織の取組



社会科の公民的分野「私たちと国際社会の諸課題」の内容において、授業でレポートの作成を行います。内容は17のゴールについて各国、各企業等の取り組みを調べ、自分自身にできることを考えるというものです。また、生徒会を中心とした各専門委員会において、活動目標を17のゴールに関連したものに設定します。これらの取組を通して、グローバルな視点を持ち、自分ができる、身近なことから世界に貢献する意識を育てていきたいと考えています。

02 国際交流を通じた他国とのつながり



3年生の総合的な学習の時間において、国際理解教育を進め、各クラスに地域に住んでいる外国人の方を



招き、他国の文化や情勢について話を聞いたり、体験をしたりするなど交流を深めています。また、交流からお互いにどのようにすれば世界に貢献できるかを考えています。別の授業では、講話だけではなく疑似体験等を行うことで、世界の飢餓を世界的問題と捉え、「今自分にできること」をグループで考えています。これらの体験を通して、世界に貢献する意識を育てていきたいと考えています。

03 福祉体験を通じた地域への貢献



1年生の総合的な学習の時間において、福祉教育に取り組み、街のバリアフリーや障害者の方々



の目線に立った問題点等を話し合います。障害者歩行体験や車椅子体験等を通して、街の不便なところを知り、改善点を考えたり、校外学習において実際に街に出て、話し合った問題点を検証したりするなど、人々が住みやすい街について考えています。これらの体験を通じて地域に貢献する意識を育てていきたいと考えています。